

# 授業科目 日常生活活動学実習II (生活技術代償法)

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	作業
能村友紀、今西里佳		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
<b>【概要・一般目標：GIO】</b> 生活動作や行動に支障をきたした対象者の障害を軽減させるための代償法について、基本的知識および技法について学習する。障害者の機能を評価し、適切な福祉用具、装具を選択し、実際の作成技法について学習する。					
<b>【学習目標・行動目標：SBO】</b> 1. 福祉用具それぞれの種類を大別し、その名称を述べることができる。 2. 大別した福祉用具それぞれの重要性を説明できる。 3. 福祉用具それぞれを障害や環境、利用目的に応じて適切に選択できる。 4. 福祉用具それぞれの注意点について説明することができる。 5. 簡単な自助具を作成することができる。 6. 脊髄損傷の残存能力について説明することができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	装具・福祉用具概論・歴史			1	実習 今西
2	イレクター実習			1	実習 今西
3	家屋改造			2	実習 今西
4	SHD作成			3	実習 今西
5	脊髄損傷のADL			6	実習 能村
6	脊髄損傷のADL評価			6	実習 能村
7	脊髄損傷のADL治療			6	実習 能村
8	脳血管障害のADL			5	実習 今西
9	脳血管障害のADL評価			5	実習 今西
10	脳血管障害のADL治療			5	実習 今西
11	脊髄損傷に対する福祉用具			3	実習 能村
12	"			3	実習 能村
13	頸髄損傷に対する自助具作成			5	実習 能村
14	"			5	実習 能村
15	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		片麻痺能力回復と自立達成の技術	生田宗博	三輪書店	2008・5,460円
		ADLとその周辺 第2版	伊藤利之、鎌倉矩子	医学書院	2008・6,300円
		義肢装具学 第3版	川村次郎、竹内孝仁	医学書院	2004・7,000円
参考書		ADL 第2版—作業療法の戦略・戦術・技術	生田宗博	三輪書店	2005・4,725円
		バリアフリーの生活環境論第3版	野村みどり編	医歯薬出版	2004・6,800円
その他の資料					
<b>【評価方法】</b> (1)出席2/3以上 (2)期末試験60点以上 (1)でかつ(2)の場合合格とする			<b>【履修上の留意点】</b> 動きやすい服装で参加すること		